

31th MACS

30周年記念

2025 年度
MACS 成果報告会

2026 年
2月18日 (水)

14:45～18:00

会場：理学研究科6号館 401 室
(対面のみ)

『明るい量子光源を使った量子計測』

光量子計測は、従来の計測技術の限界を凌駕する可能性を秘めた次世代技術として、大きな注目を集めている。しかしながら、量子光源の強度が一般に微弱であることや、量子相関が損失に対して脆弱であるといった課題が、実用化を阻む主要な要因となってきた。本講演では、これらの課題を克服するために近年注目を集めている「明るい（高強度な）量子光源」と、その計測応用について紹介する。どのようなアプローチによって量子光源の高強度化が可能になるのか、それによって古典的な計測では実現し得ないどのような新機能の実現が期待されているのかについて、最新の研究動向を交えて解説する。

衛藤 雄二郎 氏

京都大学大学院理学研究科 附属サイエンス連携探索センター 准教授

PROGRAM

14:45～15:00

ティータイムディスカッション

15:00～16:00

第31回 MACS コロキウム 講演

衛藤 雄二郎 准教授

16:10～18:00

2025 年度 MACS 成果報告会

16:10～17:10

各スタディグループ フラッシュトーク

17:10～18:00

参加学生によるポスター発表

【会場案内図】

理学研究科 6 号館 401 室

